戸田1年生、まちを行く！

第6回 夏休みの自由研究のネタを探しに行こう！

子どもには好きに生きてもらいたいと思いつつ、親としては将来有望な理系の道へ進んでほしいという密かな願望がある。夫に連れられ、はじめはしぶしぶ引っ越した戸田は、今や住めば都。自然豊かで教育環境バツグンのこの地は、子どもを理系の道へ導くにはぴったりだ。将来はここから日本を背負う研究者、いや、ノーベル賞受賞者が生まれるのも夢ではないのでは!?（だからうちの子もきっと…!）親の勝手な妄想が暴走する中、「自然科学への第一歩は、身近なことへの興味から」ということで、まずは彩湖のほとりにある『彩湖自然学習センター』へ。やる気満々で来たはいいが、センターは丘のてっぺんにそびえ立っている。研究には体力も必要ということか。センターに辿り着くと、そこには興味深い世界が広がっていた…。

今月の注目スポットはここ！

彩湖自然学習センター（みどりパル）

【施設データ】
住所：戸田市大字内谷2887
電話番号：048-422-9991
定休日：毎月第2・4・5月曜日（祝日を除く）、毎月末日（土・日曜日、祝日を除く）、年末年始（12月29日～1月4日）
入場料：無料

荒川を舞台とし、自然と人との交流空間を目的に建てられた博物館。フロアごとに工夫を凝らした展示がされており、子どもたちが自ら興味を持って楽しめる仕掛けが満載です。魚や虫、動植物などを見て、触って、楽しく学べる、まさに「自然の発見の宝庫」。8月30日（日）まで、わくわくクイズラリーを開催しているほか、さまざまなイベントも開催中！

プチ お役立ち情報

絶滅危惧種の「ムサシトミヨ」は、現在は日本で唯一、埼玉の元荒川上流にのみ生息するとても珍しい魚で、「埼玉県の魚」にも指定されています。自然下ではなかなか見ることができず、水槽展示を行っている場所も全国で数少ないので、ここに来たら必見のレア生物です！

※新型コロナウイルスの影響により、閲覧できるフロアが限られている場合があります。詳しくは市ホームページをご覧ください

イラストレーター
アライヨウコ
埼玉県民。イラストレーター。小学生男子2児の母。家事に仕事に育児に毎日バタバタ過ごしています。
夏休みの宿題は溜め込む派の息子たち。今年の夏休みは短いので終わるのか不安です…。

こちら、とだっ子情報局

とだっ子情報局では、今回から戸田にまつわる情報をクイズ形式でお届けします。
戸田のことをもっと知り、もっと好きになる、そんなきっかけをつくります。
今回は、平和への願いが込もった問題。

市役所前庭に植えられている「アオギリ」の葉っぱは次のうちどれでしょうか。

正解は 2

市役所前庭に植えられている、「被曝アオギリ二世」の木。原爆で被爆したアオギリから生まれた苗木を広島市から譲り受け、平成18年8月に植樹されたものです。植樹当時は小さな苗木だったアオギリも、「平和の尊さを伝えてほしい」という願いとともに、毎年たくましく成長。昭和45年に建立された平和像（P.9掲載）とともに、世界の平和と人類の幸福という市民共通の願いのシンボルとして愛されています。ちなみに①はモンステラ（熱帯アメリカに分布するサトイモ科の植物）、③はヤツデ（天狗のうちわの別名を持つ植物）です。